

三重県の適応 7分野

世界各地で気温の上昇等が起こり、三重県でも気候変動の影響が現れています。気候変動は、私たちの身近な暮らしに様々な影響を与え、その影響は今後さらに大きくなっていくかもしれません。

こうした気候変動の影響に対処し、被害を少なくする対策「適応」が重要になっています。

01 農林水産業

現状・将来予測

品質低下
・お米^{※1}

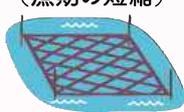


白未熟粒 整粒

収量低下
・イチゴ(炭疽病)



・黒ノリ養殖^{※7}
(漁期の短縮)



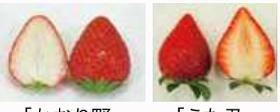
考えられる適応策

高温耐性
品種の開発



お米「結びの神」^{※1}

病気に強い品種の開発
イチゴ^{※1}



「かおり野」 「うた乃」

高水温耐性品種の開発



黒ノリ「みえのあかり」^{※2}

02 水環境・水資源

現状・将来予測

湯水



水質悪化^{※7}



考えられる適応策

節約・再利用などの工夫^{※7}



水質監視・水源の
安定的確保^{※7}



03 自然生態系

現状・将来予測

藻場(磯焼け)^{※3}



希少動植物 絶滅のおそれ
(ネコギギ)^{※4}



考えられる適応策

藻場の保全再生活動^{※2}



希少動植物の
モニタリングと保護^{※4}



04 自然災害・沿岸域

現状・将来予測

土砂災害^{※7}



浸水被害^{※7}



考えられる適応策

ハザードマップの確認
避難経路の確認^{※7}



流域治水プロジェクト
(田んぼダム)^{※5}



05 健康

現状・将来予測

熱中症^{※7}



蚊媒介感染症^{※7}



考えられる適応策

こまめな水分補給^{※7}
エアコンの
適切な使用^{※7}



水たまりを作らない工夫
ヒトスジシマカへの注意^{※7}



06 産業・経済活動

現状・将来予測

夏の屋外イベント
への影響



スキー場の雪不足^{※7}



生産設備などへの影響^{※7}



考えられる適応策

ミストで
涼しい環境に



人工降雪機の活用^{※6}



事業継続計画(BCP)の策定^{※7}



07 国民生活・都市生活

現状・将来予測

さくらの開花日の早まり^{※7}
紅葉時期の遅れ^{※7}



インフラへの
影響



考えられる適応策

植物の開花や紅葉などの
生物季節の観測^{※7}



止水板等での浸水対策



写真・イラストの出典先 ※1 三重県農業研究所 ※2 三重県水産研究所 ※3 三重県立水産高等学校 ※4 一般財団法人三重県環境保全事業団
※5 三重県農林水産部 ※6 御在所ロープウェイ株式会社 ※7 気候変動適応情報プラットフォーム